

葬祭公園の建設

～永年の願い～

市長 松本 茂幸

人生終焉の地をいただく葬祭

場建設については、市民が齊しく、長年に亘り望んできたこと
 であり、合併前の町村においては、それぞれの町村に葬祭場はあったことと思いますが、その老朽化とともに補修工事を重ねながらも時代にそぐわない施設(火葬機能の時代遅れなど)として廃止の状態になったままでした。神崎市では、市誕生後も吉野ヶ里町との共同葬祭場の建設に向け、鋭意取り組んできましたが、今日までその実現には至っておりません。

過去において平成3年11月22日、旧神埼郡内の6ヶ町村は「神埼地区葬祭公園建設促進協議会」を発足させ、旧東脊振村役場内にその事務局を設置されておりました。平成18年1月19日の「神埼地区葬祭公園建設促進協議会」の解散式が行われるまでの14年間、6ヶ町村による協議会(首長会議)、幹事会(担当課長会議)において取り組み内容の協議検討や研究を重ね、

また、幾度となく先進地視察を行うなど調査研究が実施され、東脊振村内の適地としての候補地選定をはじめ地区説明、協力要請に努め、80回を越える会議、検討会、説明会や報告会が実施されてきました。しかし、総論賛成各論……といったこと

ではなかったと思いますが、候補地の地元との協議が整わず、候補地が幾度か変更され、結局、

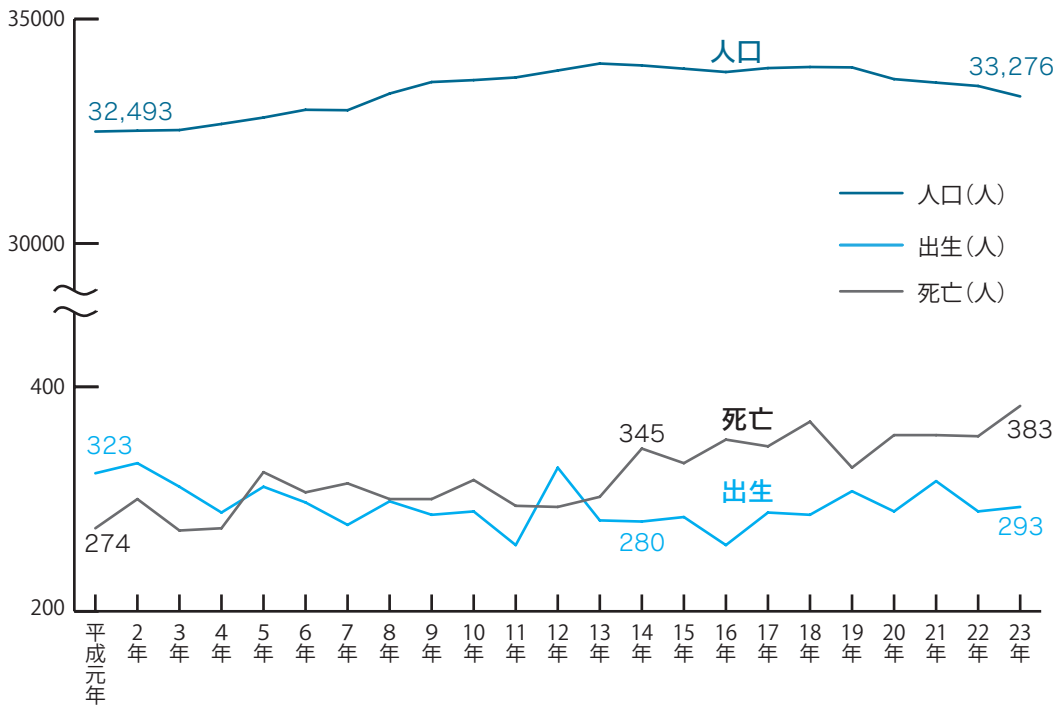
斎場使用実績

年度	つくし斎場	しらさぎ苑	その他	計
平成18年度	233	65	3	301
19年度	279	63	8	350
20年度	290	47	2	339
21年度	240	87	13	340
22年度	261	96	14	371

神崎市議会における葬祭公園関係質疑

一般質問時期	質問事項 (タイトル)	備考
平成19年3月	葬祭公園の建設について	
22年6月	行財政改革について	財政全般の中での葬祭公園建設の位置づけ
23年3月	合併特例債の活用をどのように考えているか	大型事業全般の中での葬祭公園建設の位置づけ
23年6月	企業誘致の実態は	朝日土取り場跡地との関連で

死亡者と出生の推移



平成17年12月22日に調整できずに葬祭公園建設計画は断念されることとなり、前述のとおり解散式が行われました。

今日までの間、多くの住民が亡くなり、佐賀市のつくし斎場、みやき町のしらさぎ苑

及びその他の斎場にお世話になられたことで大変ご不自由をおかけしております。

葬祭公園建設については、市議会においても一般質問を受けてきたところであり、一時期、みやき町及び上峰町との共同処

葬祭公園の概要（案）

	神崎市	吉野ヶ里町	両市町合計
平成22年国勢調査人口	32,899人	16,405人	49,304人
平成22年度火葬場使用実績	371体	149体	520体
炉の数	3基（別途：ペット動物炉1基）程度		
敷地面積	約100,000㎡（葬祭公園用地） （うち火葬場用地：20,000㎡）		

理が出来るのか研究検討を行った経緯もありますが、この葬祭公園建設は過去の旧神埼郡での建設協議を踏まえるとともに、神埼市の単独建設より吉野ヶ里町との共同建設がより効果的見地に立つことから、共同建設への協議、調整を図ってきているところです。



▲土取り場跡地

この協議を進める中で、一番の課題は建設候補地の選定でありました。最終的には、地域からの土地利用の要望もあわせ、神埼市内の小淵・志波屋・三谷地区にまたがる土取り場跡地を有力候補地としての意見の一致を得ましたので、神崎市（1月27日）及び吉野ヶ里町（1月25日）の各議会に報告を行ったところです。

今後、神崎市と吉野ヶ里町との間で、設置する火葬炉の容量や駐車場の容量、取り付け道路の位置、さらに葬祭公園内の環境整備など詳細に、かつ、より良い葬祭公園建設に向けた協議を深め、また、建設地元と関係者との話し合いを密に行い、行政と住民の協調を基本にしっかりと葬祭公園建設に取り組んでまいりますので、市民の皆さんのご理解とご協力を切にお願いいたします。

どんなことでも構いません。
皆さまの声をお聞かせください！

夜の市長室

2月の千代田総合支所開催分には、2組4人が来庁されました。

○今後の予定

とき	ところ
3月6日(火)	脊振総合支所
4月3日(火)	神崎市役所

18:00～20:00（1組30分程度）

※当日は、来庁順で受け付けを行います。

※お住まいの地区に関係なくお越しいただけます。

◎問い合わせ先

神崎市役所 市長公室 ☎37-0088



▲位置図

コミュニティチャンネルでは、市のお祭りや、イベントなどが放送されています。また、データ放送では、市のホームページなどがテレビでご覧いただけます。

データ放送・広報番組の 地区説明会を開催中

市では、ぶんぶんテレビと共同で、データ放送の内容や神埼市の広報番組など、コミュニティチャンネルの地区説明会を開催しています。

◆説明会の内容

①広報番組「よかね神埼」の制作・放送

〈内容〉毎月、市内各地のお祭りやイベント、各団体の取り組みなどを取材し放送しています。

②データ放送の開始

〈内容〉平成23年10月からコミュニティチャンネルでデータ放送を開始しました。神埼市独自の内容は、市のホームページの最新情報やまちの話題、ゴミカレンダーなどです。

③これからの取り組み

- ・3月から市議会中継（一般質問の内容）を開始します。
- ・神埼市防災行政無線との連携した、市防災情報を放送します。データ放送の内容は、これからも充実してまいります。

これからも各地区で説明会を実施していく予定です。
ぜひご参加ください！



◎問い合わせ先 神埼市役所 市長公室 ☎37-0102

神埼市地域審議会の 公募委員を募集します

地域審議会とは

合併により行政区域が拡大し、住民の意見が新市の施策に反映されにくくなるということから、合併後も地域住民の声を施策に反映させるため、合併前に2町1村の合併協議会の承認を経て、合併関係町村の区域を単位として設置された新市の附属機関です。

地域審議会の主な役割

- ・それぞれの区域における新市建設計画の変更や執行状況などについて、市長の諮問に応じて審議し答申をします。
- ・必要と認める事項について審議し、市長に対して意見を述べます。

募集人員

神埼町・千代田町・脊振町の
地域審議会ごとに各3人

委員の任期

2年

(平成24年4月1日

～平成26年3月31日)

応募資格

満20歳以上の神埼市民

応募期間

3月26日(月)まで

応募方法

各申し込み窓口へ備え付け、または市ホームページ掲載の応募用紙に記載し提出。(FAX可)

◎申込・問い合わせ先

・神埼市役所 市長公室

☎37-0102

FAX 52-1120

・千代田総合支所 総務企画課

☎44-2111

FAX 44-3287

・脊振総合支所 総務企画課

☎59-2111

FAX 59-2559



防災力の強化に向けて

「市町村広域災害ネットワーク」に加盟

県域を越えた自治体間で災害ネットワークを構築し、大規模災害時に不足する防災力を補い、公的防災力の強化を図るため、「市町村広域災害ネットワーク」に県内で初めて加盟することとなりました。

このネットワークは大阪府の泉大津市が中心となり、平成24年2月1日現在、18市町が加盟し、加盟市

町のいずれかで台風や地震などの大災害が発生した場合、加盟市町が相互に支援し、水や食料、生活用品などの物資の提供や場合によっ

ては負傷者の受入や職員の派遣などを行う予定です。また、定期的な打ち合わせや訓練などが行われ、職員の防災に関する知識の向上も図れると期待しています。

加盟自治体は、次のとおりです。

大阪府泉大津市（幹事市）、兵庫県高砂市（副幹事市）、滋賀県野洲市、京都府八幡市、奈良県大和郡山市、和歌山県橋本市、高知県香南市、福岡県行橋市、福岡県荊田町、岐阜県可児市、愛知県刈谷市、岡山県玉野市、三重県亀山市、鳥根県益田市、宮崎県日向市、静岡県磐田市、山口県柳井市



（左から）丸谷泉大津市議長、神谷泉大津市長、松本市長、松本議長

交通事故をなくしたい

J Aグループ佐賀がカーブミラーを贈呈

交通事故をなくしたい運動に取り組んでいるJ Aグループ佐賀が、1月31日、神崎市にカーブミラーを贈呈しました。

J Aグループ佐賀の交通事故をなくしたい運動は、県内で1件でも交通事故をなくすために、スタントマンによる交通事故の模擬実演、ドクターカーの寄贈など交通安全啓発に取り組んでいます。カーブミラーの設置は平成22年度から2年間で県内1000基の設置を計画。神崎市内には、神崎幼稚園近くなど44基が設置されています。

当日は、J Aグループ佐賀を代表し、松永純代表専



務理事が「今回の設置で交通事故未然防止に役立てていただければ」と松本市長に目録を贈呈。

これに対し、市長が「44基も設置していただき、市民も喜んでます。交通安全啓発に役立てたい」とお礼を述べ、市から感謝状を贈呈しました。

神崎町観光協会、市へ寄附

1月11日、神崎町観光協会の島富士男会長が来庁され、市の観光行政の振興を図るために役立てて頂きたいと、市に50万円を寄附されました。また、神崎町観光協会は今年3月末日をもって解散し、4月1日からは神崎市観光協会に統合されて市全体の観光振興・PRに取り組んでいくことを報告されました。



観光協会は今年3月末日をもって解散し、4月1日からは神崎市観光協会に統合されて市全体の観光振興・PRに取り組んでいくことを報告されました。

神崎市観光協会設立を報告

1月11日、神崎市観光協会設立準備会の島富士男会長、藤永正弘副会長、大澤一士副会長の3人が、市長に神崎市観光協会設立の報告のため来庁されました。

神崎市内には神崎町、脊振町それぞれに観光協会があり、観光協会の統合は町村合併時からの懸案事項となっていました。約1年をかけて、千代田町の代表者も加えた中で統合に向けた協議・調整が行われ、1月26日に神崎市観光協会を設立され、4月1日に神崎市観光協会に統合されることになりました。



市長は、「念願だった神崎市観光協会の設立は大変うれしく、神崎市の観光行政の振興のため一層のご協力をお願いしたい」とあいさつしました。

現状を正しく理解し、被害に気付いたら通報を

DV防止講演会

1月15日に神崎市中央公民館で、「DV（ドメスティック・バイオレンス）防止講演会」（佐賀県主催、神崎市共催）を開催し、定員を越す多くの方々にご来場いただきました。

講演では「DV・児童虐待子どもへの影響と回復について」をテーマに、NPO法人湘南DVサポートセンター理事長 瀧田信之氏が、身体的暴力・精神的暴力・性的暴力・経済的暴力の各カテゴリーについて説明し、デートDVなど家庭内のみならず交際相手からの暴力が増えている現状を話されました。



※虐待の疑いがある場合は通報しなければなりません。

児童相談所全国共通ダイヤル

☎0570-064-000

（管轄する児童相談所に転送されます。匿名でもかまいません。）

※DV等で悩まれている方もご相談ください。秘密は厳守します。

DV等相談窓口 神崎市役所 福祉課 ☎37-0110

自然を愛し、豊かな心と健康づくりを目指して！



設立までのながれ

神埼歩こう会では「明るく、楽しく、みんなで歩こう」をモットーに、ウォーキングによって穏やかな佐賀平野の自然を愛し、豊かな心と健康づくりを目的に活動しています。

会の始まりは、平成10年神埼町生涯学習係主催の「健康ウォーキング教室」で6カ月のコース終了を機に、自主サークル「神埼歩こう会」を発足しました。

例会は毎月1回、当初は、町内の数ある史跡巡りを中心に行い、教育委員会や神埼町郷土研究会の先生方の実地での詳しい説明を受け、約10キロ「歩く」とともに神埼市の豊富な歴史、史跡を知り、知的好奇心を満たしながら心身ともに充実した活動を続けてきました。

平成21年からは「神埼市まちづくり市民活動支援事業」の補助を受け、さらに神埼市民のみなさんに歩くことを通じた健康増進を普及しながら、明るい



▲千代田地区大会



▲下村湖人生家で説明の様子

まちづくりに貢献したいという思いから、脊振、神埼、千代田ごとに地区ウォーキングを開催し、ウォーキングを通じた市民の健康づくりを進めています。

「わたしたちの活動」

毎月1回の例会は、発足から13年約150回になりました。市内のみならず市外(牛尾梅林、唐津、大宰府等)まで足を伸ばして活動をしています。ここまですべて長く続けられた理由は、常日ごろから歩く習慣を会員が持つており、歩くことが好きということからです。

また、市内ウォーキングを通じて、「長年住んでいた神埼を再発見できた」という声も数多く、史跡との出会いや歴史に触れることはウォーキング+aの楽しみであり、私たちの活動の原動力となっています。

「これから」

一人でも多くの人が日常的に楽しく運動(ウォーキング)を続けることで、豊かな心と身体の健康により、自然と人が輝く神埼のまちづくりに貢献できる存在になりたいと思っています。

私たちと楽しく神埼のまちを歩いてみませんか？

平成10年に発足し、『明るく、楽しく、みんなで歩こう』をモットーにウォーキングによる健康増進と明るいまちづくりを目的に活動している。例会は月1回、延べ約150回になる。

「神埼歩こう会」
代表 成富弘明

次回の例会は・・・

4月6日(金)行き先は『蓮池公園』です！

集合時間 午前10時(弁当持参)

集合場所 千代田総合支所

※新規会員を募集します！

(年会費1,000円、当日受付も可)

◎連絡先 ☎52-8132(成富)、☎52-3866(江頭)



▲神埼駅北 出発式の様子

有料広告

有料広告

任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・
消費者金融等の借金を完済した方は

相談無料

秘密厳守

完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払い金の中から20~25%をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>

西九州総合法律事務所



要電話予約

☎0954-27-8056

受付/(月~金)9:00~12:00 13:00~18:00
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26



西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 福田 大志 弁護士 行武 謙一

学校支援ボランティア

～地域の力で育む子ども！～



～学校地域夢つなぎ
応援団キャラクター
「ユメリン」～

神崎市では、子どもたちの学習支援や学校をとりまく環境整備を地域のボランティアの皆さまにもご協力いただいています。地域の方々が学校へ出向いて、学校のお手伝いをしてくださることにより、子どもたちにとっては、安心できる顔見知りの地域の方が増えていくことになります。地域全体で子どもたちを見守っていきましょう。

ボランティアさん 紹介



本堀にお住まいの中山さんが、神崎小学校のグラウンドにある、サッカーとバスケットのゴールネットの修繕をしてくださっています。竹を使用した手作りの道具と、若いころ身につけた技術で、ひと目ひと目丁寧に編んでいただいております。そのお姿には心打たれます。また、寒い季節に加え戸外での作業ですが、「これくらい何の!」と頼もしいお言葉とともに、ご自分の都合のつく日に随時ご支援くださっています。子ども達が力いっぱいキックする姿が目に見えそうです。機会のある方は、その見事な出来映えを是非一度ご覧ください!

※2月27日のボランティア研修会にご参加いただきました皆さま、寒い中ありがとうございました。貴重なご意見は、今後の活動に生かしていきたいと思っております。

◎問い合わせ先

神崎市教育委員会 学校教育課 学校支援コーディネーター ☎44-2384

右原地区



右原地区のうちどくステーションとなる「うちの子ども文庫」の看板が出来ました。子どもでなくても大歓迎です。



家読バックにすぎの子の缶バッジを付けました。小さい子ども喜んで持っています。

猪面地区



かわい家家読の看板を作成しました。公民館の玄関にある日は本の貸し出しができるのが一目で分かります。



文庫の前で貸出手続き。椅子があって書きやすいです。老人クラブの例会の時に借りています。

城原地区



貸出に便利のようにナンバーを作りました。



運営は公民館長さん、読書会のメンバーなど有志が行っています。

絆深まる「家読」モデル地区

11月からスタートした家読モデル地区からの情報です。

◎問い合わせ先 神崎市立図書館 ☎53-2325

有料広告

和田記念病院 (内科・消化器内科・通所介護)

佐賀県神崎市神崎町尾崎 3780 ☎0952-52-5521 FAX 0952-53-5567

介護老人保健施設うぶすな (入所・短期入所・通所リハビリテーション)

うぶすな居宅介護サービス

佐賀県神崎市神崎町永歌 1021 ☎0952-52-8990 FAX 0952-52-3290

和田医院 (内科・胃腸科内科・小児科)

佐賀県神崎市神崎町神崎293番地 ☎0952-52-2021 FAX 0952-53-3993



有料広告

青少年だより 神崎市青少年育成市民会議

「明るい未来をめざして、夢や希望を持って生きることが大切」

第6回青少年主張大会

2月4日、『第6回神崎市青少年主張大会』（神崎市青少年育成市民会議主催、神崎ロータリークラブ共催）を神崎市中央公民館で開催しました。

児童・生徒を含めて400人を超える参観者に足を運んでいただき、大盛会の主張大会となりました。

○応募者数増える

市内の各小学校の5、6年生、



各中学校の1、2年生、神崎高校、神崎清明高校の1、2年生、西九州大学生、新成人の代表の合計1,706人から寄せられました。

テーマは、家庭生活や学校生活の中での経験から学び得たこと、神崎市のよさと将来像、環境問題、将来の夢、理不尽ないじめ、自分自身の成長、平和な社会へ、など多様。広く目を向けるとともに、自分なりの意見を強く訴え、前向きに取り組みを決意を表した内容の主張が多く寄せられました。

○司会・進行も生徒の力で

司会は、神崎清明高校2年生の執行絵理さんと本村妃さん。さすがに放送部員、美しく菌切れのいい声で名司会ぶりを発揮し、主張大会を盛り上げるために臨機応変の対応をしながら、スムーズに進行してくれました。

○力のこもった主張

青少年の主張では、市内小・中学生、高校生、大学生、新成人の代表者の14人が、ひとの為や自らの夢、希望をもって生きることの大切さ、よりよい社会のあり方、東日本大震災復興にボランティアとして参加し気づいたことなどについて、熱のこもった力強い主張をしました。

また、特別出演として神崎小学校の金管バンド部が「上を向

いて歩こう」など素晴らしい演奏を聴かせてくれました。

大会開催にあたっては、市の区長会、自治公民館連絡協議会、PTA連絡協議会、子どもクラブ連絡協議会、地域婦人連絡協議会、神崎地区の保護司会、少年指導員連絡協議会の各団体の後援、地区役員の方々や市民の皆さまのご協力をいただきました。ありがとうございました。

主張題目	学校名	学年	氏名
1 修学旅行で学んだこと	脊振小学校	6年	蔵戸 史穂
2 だれかのために何かができる	仁比山小学校	6年	千代延芽衣
3 世界が平和になるためには	神崎小学校	6年	西川 優
4 私の夢	西郷小学校	6年	貞島 実紅
5 弟の誕生を通して感じた命の尊さ	千代田西部小学校	6年	中村 和明
6 人生の先ばいに感謝	千代田東部小学校	6年	家永 孝紀
7 よごれた水の出口	千代田中部小学校	6年	松藤 遥奈
8 だれかのために	脊振中学校	2年	宮地 遥菜
9 みんなが安心して暮らせる社会	神崎中学校	2年	志岐 麗奈
10 私の夢	千代田中学校	1年	古賀菜々美
11 時間	神崎高校	2年	平川 亜依
12 僕らの音楽	神崎清明高校	1年	北村 翔太
13 東日本大震災が教えてくれたこと	西九州大学	3年	樋口 遥
14 はたちになって、考える	新成人	代表	内村可菜美

有料広告

有料広告

家づくり

新築フルオーダーの家。
想いを形にしませんか？

安心・快適な

リフォーム

水廻り・水・漆喰のお部屋
・健康な生活に。

地域密着で頑張っています！アフターメンテナンスもお任せ下さい！お見積り無料。お気軽にどうぞ♪

（株）アレースホーム TEL (0952)52-7777

進めよう！男女共同参画

男女共同参画推進ネットワークより

独身者や若い父親も「奮闘」

～男性の料理教室～

1月28日に神崎市中央公民館で、市の委託事業として、今年度で6回目となる「男性の料理教室」を開きました。今回は親子連れ1組を含め、28人が参加し調理に挑みました。

参加者は、神崎市生活改善協議会の山口好子会長をはじめ6人の講師の指導を受けながら、素材切りから盛り付けまで、手際よく「雑穀ごはん」「プリの照り焼き」「クラムチャウダー」「筑前煮」「コーヒーズリー」の4品を作り上げました。食膳の配置も黒板に書かれた図を参考にして並べました。

今回は初めての参加が9人。土曜日とあって20代の独身男性、30代の若いお父さんの参加もありました。レシピとらめっこしながら調理に取り組み父親のそばで手伝う子どもの姿もほほえましく感じられました。料理が出来上がると、和やかな雰囲気で行なわれ、「料理を作る女性の大変さがわかった」「クラムチャウダーは名前



がはずんでいました。参加した人の7割ほどは家庭でも料理をつくられているようでした。

は難しいが楽しかった」「自分の畑の野菜を使って料理を試してみたい」と、会話

参加者の声から
・回数が多ければさらに参加したい
・土曜日開催で若い人も勤めの人参加できてよかった。今後このやり方が望ましい
・親子・カツなどどんぶりものを教えて
・洋食（フランス、イタリア、ロシア）なども教えて
・何でも教えて

◎問い合わせ先

神崎市役所 市長公室

☎ 3710088

ありがとう一言メッセージ



神崎市男女共同参画推進ネットワークでは、11月14日を「ありがとうデー」に設定し、学校や家庭、職場や地域などで、感謝の気持ちを伝えたい人に「ありがとうメッセージ」

を贈っていただくこと、作品を募集しました。

先月号では、一般の方の作品を紹介しましたが、今月号では、小学生の作品の中から一部を紹介します。紹介できなかった作品については、3月31日（土）まで神崎市中央公民館ロビーに展示しますのでご覧ください。

「おじいちゃんへ」

千代田中部小学校1年 おか まりん
おじいちゃん、いつもおとうとのめんどうをみてくれてたすかります。おじいちゃんだいすき。

「おかあさんへ」 仁比山小学校2年 つつみ きわ子
いつもせんとくやおりょうり、そうじをしてくれてありがとう。本当にありがとう。

「お母さんへ」 千代田西部小学校3年 野田 実玖
わたしをうんでくれてありがとう。お母さんの料理とてもおいしいよ。元気でいてね。

「井上先生へ」 西郷小学校3年 小淵 美和
いろんなことを教えてくださってありがとうございます。べん強が、楽しくなりました。

「家族のみなさんへ」

千代田東部小学校4年 木崎 茉友
なやみ事があるときすぐ気づいて話を聞いてくれてありがとう。すっきりします。

「お父さんへ」

脊振小学校5年 森田 友子
仕事からつかれて帰ってきてるのに、わたしの前では笑顔でいてくれてありがとう。

「見守り隊の方へ」

神崎小学校6年 森 瑞季
毎朝、早い時間から同じ場所に立ち、登校を見守って下さってありがとうございます。

有料広告

司法書士 福田事務所

相続・売買・贈与などの登記 商業・法人登記
その他、お気軽にご相談ください。

司法書士 福田良嗣

神崎市神崎町本堀3187番地3

☎ 0952-53-5105
FAX 0952-53-2713



住宅リフォーム助成金の受付が
4月上旬より始まります
楽しみながらリフォームのプランを
考えてみませんか？

お風呂場が寒くて嫌！

そんな風を感じている方には、
浴室暖房をお奨めします！

くらし★快適サポート
Sanshin
サンシン

神崎市神崎町本堀 3003-6
株式会社 三神
☎0952-53-1221
<http://www.sanshin34.com/>

有料広告